

【仮設店舗営業の届出】

別記様式第14号の2（第14条の2関係）

資料区分	18	この欄は警察署で記載をしますので空欄で結構です。	年	月	日
受理警察署					

仮設店舗営業届出書

古物営業法第14条第1項ただし書の規定により仮設店舗における営業の届出をします。

令和〇年 〇月 〇日

東京都 公安委員会 殿

届出者の氏名又は名称及び住所

署名又は記名及び住所

許可証番号	
許可年月日	3. 昭和 4. 平成 5. 令和 年 月 日
氏名 又は名称	(フリガナ) 許可証に記載されている内容を記載してください。 (漢字)

1	日時	5. 令和 03 年 03 月 31 日 午前 から 5. 令和 03 年 03 月 31 日 午前 まで 午前 10 時 00 分から 午後 6 時 00 分まで
	場所	東京 都道 世田谷 市区 開催場所を管轄する警察署 府県 町村 (署) 砧〇-〇-〇 △△スーパー1階入り口 営業場所は詳しく記載してください。

2	日時	5. 令和 03 年 04 月 28 日 午前 から 5. 令和 03 年 05 月 05 日 午前 まで 午前 9 時 00 分から 午後 7 時 00 分まで
	場所	東京 都道 世田谷 市区 開催場所を 府県 町村 (署) 上北沢〇-〇-〇 □□ショッピングセンター3階エスカレーター前 長期間となる場合は、仮設店舗として認められない場合もありますので、警察署にご確認ください。

3	日時	5. 令和 1 枚で記載しきれない場合は、必要枚数作成してください。 日 まで
	場所	都道 市区 開催場所を管轄する警察署 府県 町村 (署)

4	日時	5. 令和 年 月 日 午前 から 5. 令和 年 月 日 午前 まで 午前 時 分から 午後 時 分まで
	場所	都道 市区 開催場所を管轄する警察署 府県 町村 (署)

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。